

# 英語教育改善プラン推進事業 第3回ワーキング会議



令和4年2月24日（木）  
Zoomオンライン会議  
義務教育課・高校教育課

# 提案授業17本

(アーカイブ6本・Zoom配信9本)

## 令和3年度英語教育改善プラン推進授業 提案授業

実施日	学校名	学年	授業者	UTY企画撮影	Zoom配信	当日指導助言者				
1 9月13日(月)	葦崎小学校	小4	矢巻利之			早川TC	白倉TC	三枝朋佳TC		
2 9月24日(金)	長坂中学校	中3	一瀬大樹		○(指定校内)	河西TC	白倉TC	三枝朋佳TC		
3 10月20日(水)	睦合小学校	小3	渡辺公太郎			早川TC	河西TC	成瀬TC	酒井教授	
4 10月26日(火)	葦崎小学校	小6	佐藤岳	○	○(山梨県内)	早川TC・河西TC 角田TC		岡田TC	直山木綿子視学官	田中教授
5 10月27日(水)	小立小学校	小4	横小路聡		○(山梨県内)	早川TC	河西TC	三枝幸一TC		田中教授
6 11月10日(水)	小立小学校	小6	斎藤遼馬		○(山梨県内)	早川TC	河西TC	三枝幸一TC		田中教授
7 11月11日(木)	南西中学校	中1	西岡妙子			河西TC	大森TC	岡田TC	三枝朋佳TC	野澤TC
8 11月19日(金)	長坂中学校	中1	矢ヶ崎伊代	○	○(山梨県内)	早川TC・河西TC 角田TC	白倉TC	岡田TC・朋佳TC	太田教授オンライン	田中教授
9 11月24日(水)	加納岩小学校	小5	小池美樹			早川TC				
10 11月25日(木)	常永小学校	小3	渡邊皓	○		早川TC・河西TC 角田TC	白倉TC 三枝幸一TC	成瀬TC	直山木綿子視学官	田中教授
		小6	小澤宏成	○						
11 12月8日(水)	押原中学校	中1	清水浩平	○	○(山梨県内)	早川TC・河西TC 角田TC	白倉TC	三枝幸一TC	太田教授オンライン	田中教授
12 12月8日(水)	甲府昭和高校	高1	田中知聡	○	○(山梨県内)	早川TC・河西TC 角田TC	乙黒TC		亀谷教授	
13 12月13日(月)	睦合小学校	小6	加藤翔		○(山梨県内)	早川TC	河西TC	成瀬TC	三枝朋佳TC○	田中教授
14 12月16日(木)	富士河口湖高校	高1	小林康仁			角田TC	野澤TC		亀谷教授	
15 12月17日(金)	河口湖南中学校	中2	杉本まゆみ		○(指定校内)	河西TC	三枝幸一TC	大森TC	太田教授オンライン	田中教授
16 1月26日(水)	丹波小学校	小5	竹川寛			早川TC				田中教授

# Zoom生配信・アーカイブ配信周知



## 英語教育改善プラン推進事業指定校 研究授業及び研究会【12月版】

別紙

### 話すこと[やり取り]の授業

- ・Small Talk のやり方
- ・即興性・継続・発展のあるやり取りの力を高めるためには？

### 言語活動を通じた指導

- ・目的・場面・状況に応じて英語を使う
- ・児童生徒の気づきを促すには？

### パフォーマンス評価

- ・どんなパフォーマンス課題を設定する？
- ・信頼性・妥当性のある評価につなげるためには？

児童生徒の  
英語発信力向上



実践を通して、日々の授業改善について、共に学びましょう。  
校種を問わず、気軽に視聴できますので、ぜひ活用してください。

#### 配信1

日時：2021年12月8日(水)  
指定校：昭和町立押原中学校  
研究授業：10:50～11:40 (Zoom 受付11:20～)  
第1学年 Unit7 Research on Australia (Sunshine English Course①)  
ALT の先生に旅行を満喫してもらうために、おすすめの場所についてやり取りしよう。  
研究会：11:50～12:40  
指導助言 太田 洋先生 (東京家政大学教授)  
田中 武夫先生 (山梨大学大学院総合研究部教授)



<https://zoom.us/j/97405791076>  
ミーティングID 97405791076  
パスコード 20211208

#### 配信2

日時：2021年12月8日(水)  
指定校：甲府昭和高等学校  
研究授業：14:25～15:15 (Zoom 受付13:55～)  
第1学年 Lesson 8 The Secrets of Cup Ramen  
(World Trek English Communication1 New Edition)



<https://zoom.us/j/99352090481>  
ミーティングID 99352090481  
パスコード 20211208

#### 配信3

日時：2021年12月13日(月)  
指定校：南部町立睦合小学校  
研究授業：13:45～14:30 (Zoom 受付13:15～)  
第6学年 Unit7 My best memory. (New Horizon Elementary)  
小学校生活の思い出、行事を伝え合おう。



<https://zoom.us/j/98882586835>  
ミーティングID 98882586835  
パスコード 20211213

## 山梨県英語教育改善プラン推進事業

2つの資料を公開・共有します。共に学びましょう。

- ①研究指定校による提案授業動画
- ②研究指定校による提案授業学習指導案等

3月上旬  
配信予定

話すこと  
[やり取り]

言語活動の  
充実

パフォーマンス  
評価

- ◆提案授業動画に関する情報 (YouTube限定公開URL等) は、市町村 (組合) 教育委員会を通じてお知らせします。(3月上旬)
- ◆提案授業学習指導案等は、グループウェアキャビネットからダウンロードできます。(3月上旬)  
「山梨県教育庁義務教育課>英語教育改善プラン推進事業>学習指導案等」  
未導入市は、ピーチウェアからダウンロードしてください。
- ◆動画にかかわる情報の取扱いには十分に気を付けるなど、授業を提供して下さる研究指定校への配慮をお願いします。



# Today's Menu

- ①研究の柱について
  - ・ワーキンググループの振り返り
  - ・研究指定校提案授業動画・学習指導案
- ②研究指定校アンケート結果について
  - ・数値としての成果と課題（主に研究指定校12校の現状）
- ③令和3年度英語教育実施状況調査について
  - ・数値としての成果と課題（山梨県の英語教育の現状）
- ④令和4年度英語教育改善プラン推進事業について



# Yamanashi Model 構築

～ 「話すこと [やり取り]」を中心とした発信力向上を目指して～

I 話すこと [やり取り] (スモールトーク)



II 言語活動の充実

**Yamanashi Model**  
3本の柱

III パフォーマンス評価

CAN-DOリスト

ルーブリック

**Yamanashi Model**  
支える要素


小・中・高連携

振り返りシート

...

柱1:「話すこと[やり取り]」

○成果 ▲課題



動画  
指導案

「中間指導」について

- 「活動—指導—活動」の定着
- 教師のきめ細かな見取り（適切な評価）から、児童生徒に気付かせたい内容や表現に焦点化した指導 「気づき」と「共有」
- JTE / HRT / ALTの連携（なるべく多くの児童生徒の発話を指導・評価）
- 動画によるフィードバック（1人1台端末の活用）
- マインドマップによるフィードバック
- ALTによる言語面と内容面のフィードバック（相手意識との関わり）
- 教科書使用による言語面と内容面のフィードバック  
（年間を通して、教科書の表現や本文内容を言語活動や帯活動に活用）
- 単元の導入で取り上げた教材を単元の途中で活用しての振り返り  
具体物から児童生徒に気付かせる工夫

柱1:「話すこと[やり取り]」 ○成果 ▲課題



## 「中間指導」について

- ▲中間指導が長くなってしまう。（指導と評価の焦点化）
- ▲生徒の発話量・発話時間を確保する。
- ▲児童生徒の見取りを工夫する。（全ての児童生徒は見取れない。）
- ▲児童生徒がどんなやり取りをするのか、やり取りの姿（bの姿）をある程度想定しておく。
- ▲中間指導により、どのような変容を期待するか、ある程度想定する。
- ▲練習や板書等を工夫し、定着を図る。  
「即興的なやり取り」 ↔ 「練習や板書（書くこと）」による定着
- ▲態度面（アイコンタクト、クリアボイス、スマイルなど）のみの指導にならないように留意する。
- ▲小中のパフォーマンス活動の経験差が、高校の初期段階では明確。
- ▲コミュニケーションへの関心・意欲はあるが、言語習得が苦手なために発話ができない児童への手立て。

柱1:「話すこと[やり取り]」 ○成果 ▲課題

## 「即興性・継続性」について

- 「話すこと [やり取り]」の日常化（帯活動：スモールトーク等）
- 単元を通じたスモールトーク集（小学校の学習指導案）
- 双方向で考えや気持ち、情報などをやり取りのある言語活動
- タブレットを使ってインフォメーションギャップのある言語活動
- オーラルイントロダクション  
JTE—Student(s) や ALT—Student(s) とのやり取りを通して、新出語句や新出言語材料の導入を行う。
- 言語活動の導入としてJTE—HRT—ALTのデモンストレーション  
（提案授業前にJTE—HRT—ALTが綿密にやり取りをしている姿が数多く見受けられた。）
- 授業の中で児童・生徒が安心して英語を話している。  
＝教師と生徒、生徒同士の信頼関係ができています。



柱1:「話すこと[やり取り]」 ○成果 ▲課題



「即興性・継続性」について

- ▲JTE / HRTは、ALTとStudent(s)と日常的にやり取りを楽しむ。  
児童生徒が、生き生きと英語でやり取りをする姿につながる。
- ▲「即興」の設定⇔「足場かけ」の工夫  
板書・ワークシート（穴あき？文？）  
メモ・マインドマッピング・ヒント語・絵など  
※活動前に何も与えない。  
活動前に言語材料などを与えすぎてしまう。（パターン化）
- ▲相づちやリアクションなど、帯活動でおこなっているか？（学校間差）
- ▲相手の発話内容を理解せず、場面に合わないリアクションを繰り返す。
- ▲会話が継続・発展しない。Do you like～? / Why?の多用。  
相手の発話に応じて、多様な質問を作れる質問力（疑問詞の活用等）
- ▲自由度の高い言語活動・未習表現の扱い⇔既習事項の活用  
語彙が限られており、言いたくても言えない児童へのフォロー。
- ▲授業中のALTの活用場面を増やす。メインの言語活動でどう生かすか？

柱1:「話すこと[やり取り]」 ○成果 ▲課題

その他



- ▲話すこと（やり取り）だけではなく、4技能5領域のバランスの取れた指導が大切。
- ▲読んだり、聞いたりして十分なインプットがあり、話したいこと、話せることが増えないと、即興性のあるやり取りは行えない。
- ▲「やり取り」という形だけが先行してしまい、児童が自分の気持ちを伝えたいと思うより、負担感の方が大きくなってしまっている。
- ▲単元でおさえるべき知識・技能が活用されていない。
- ▲児童生徒の発達段階に応じた「やり取り」であることが必要。

## 柱2:言語活動の充実

○成果 ▲課題

動画  
指導案

- 知識及び技能を活用し、思考力・判断力・表現力等を育成する言語活動が数多く実践された。
  - ・コミュニケーションを行う目的や場面、状況等が設置された言語活動
  - ・互いの考えや気持ちを伝え合う言語活動
  - ・必然性のある言語活動
  - ・相手意識のある言語活動
  - ・本物のやり取りがある言語活動
  - ・領域統合（技能統合）型の言語活動  
「話すこと」→「書くこと」
- 言語活動を充実させるために、ICT（1人1台端末）が利活用された。

## 柱2:言語活動の充実

○成果

▲課題



- ▲教科書の題材から遠い（かけ離れた）言語活動の設定
  - ・教科書の活用をベースにした言語活動やパフォーマンステストを行う。
  - ・教科書にある活動を使って、児童生徒の思考力・判断力・表現力等を育成する工夫。汎用性ある言語活動の設定。
  - ・新出言語材料の定着と活用。タスクとの関係性。
- ▲単元終末等のパフォーマンステストとそれまでに行われる言語活動の差。
- ▲必然性ある目的・場面・状況を設定することそのものが難しい。  
使用言語に制限がなどがあるため、理想的な目的・場面・状況の設定が困難。（先生方の負担感）
- ▲information gapがあり、コミュニケーションを行う意味のあるやり取りになっていない場合がある。
- ▲自分の考えや気持ちを伝えられる児童生徒は比較的多いが、相手とのやり取りの中で、目的や場面、状況等に応じて、必要な情報を聞き出したり、相手の質問に答えたりすることに課題がある。
- ▲中・高で「授業は英語で行うことが基本」となっていない。  
授業中のすべての活動が実際のコミュニケーションの場面になりうる。

## 柱3:パフォーマンス評価

○成果 ▲課題

動画  
指導案

- パフォーマンス課題の設定条件等の共有
- CAN-DOリストに基づくパフォーマンス課題・評価の設定  
(研究指定校の提案授業全ての学習指導案に記載)
- 小中高を通じたCAN-DOリスト(「話すこと[やり取り]」)の提示  
パフォーマンス課題・ルーブリックの例示
- 授業中における、児童生徒によるパフォーマンスの見取りの工夫  
(JTE/HRT/ALTの連携)
- 信頼性・妥当性ある評価シートの工夫・共有  
(特に「思考・判断・表現」の見取りの工夫)
- ICT(1人1台端末)の活用
  - ・児童生徒の自己調整
  - ・教師の中間評価、記録に残す評価

## 柱3:パフォーマンス評価

○成果 ▲課題



- ▲目的や場面、状況等が適切なパフォーマンス課題
  - ・児童生徒にパフォーマンスさせるのにふさわしいトピック（必然性や相手意識など）の選定。
  - ・「どのような目的・場面・状況で何ができるようになるのか」という設定が曖昧。そのため評価もしにくい。
- ▲パフォーマンステストの実施体制。（授業との兼ね合い）
- ▲3観点の見取りの難しさ。
  - ・知技・思判表・態度の評価の適切な設定
  - ・授業担当同士の見線合わせ
- ▲ルーブリックにおける**b**基準の明確化。特に思考・判断・表現。  
b基準とaの姿が曖昧。
- ▲生徒の自己評価、生徒同士の評価は意味あるものになっているか？  
（生徒は友達に厳しい評価は付けにくい、自己評価も生徒によって厳しい生徒も緩い生徒もいる。）



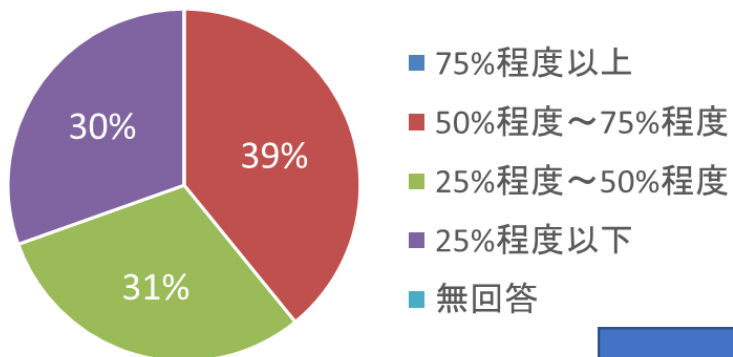
# 研究指定校のアンケートより

## [I] 英語担当教師 ①英語使用量について

### アンケート① (R3.5月実施)

どの程度、授業を英語で行っていますか。

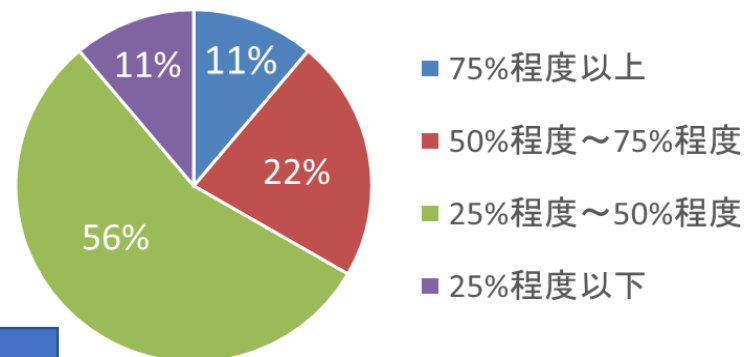
【小学校外国語活動担当教員】



### アンケート② (R4.1月実施)

どの程度、授業を英語で行っていますか。

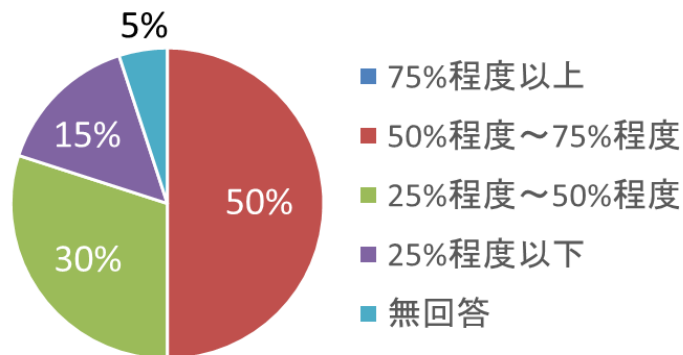
【小学校外国語活動担当教員】



それほど大きな  
変化なし

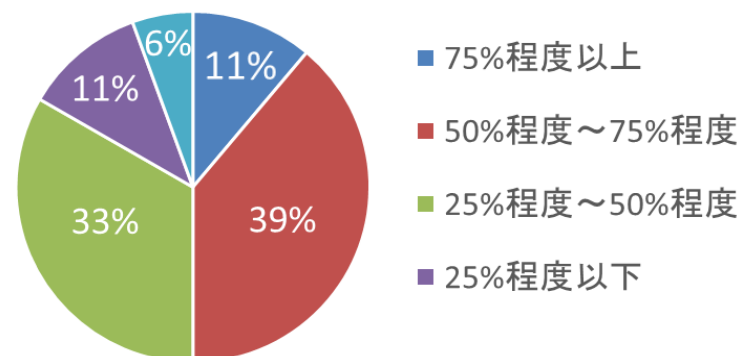
どの程度、授業を英語で行っていますか。

【小学校外国語科担当教員】



どの程度、授業を英語で行っていますか。

【小学校外国語科担当教員】



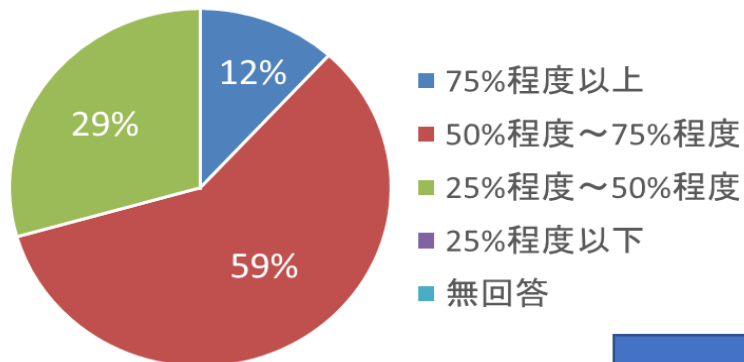
# 研究指定校のアンケートより

## [I] 英語担当教師(中・高) ①英語使用量について

### アンケート①(R3.5月実施)

どの程度、授業を英語で行っていますか。

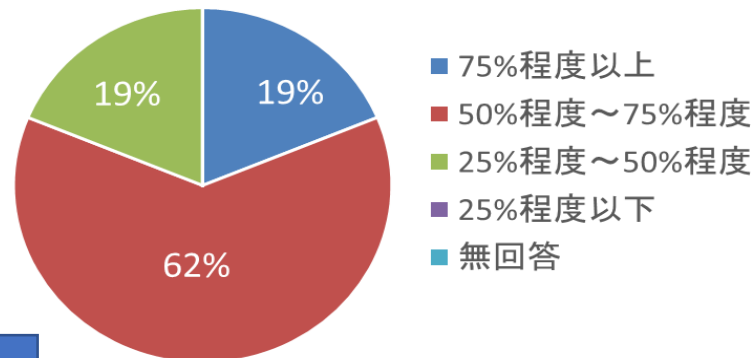
【中学校教員】



### アンケート②(R4.1月実施)

どの程度、授業を英語で行っていますか。

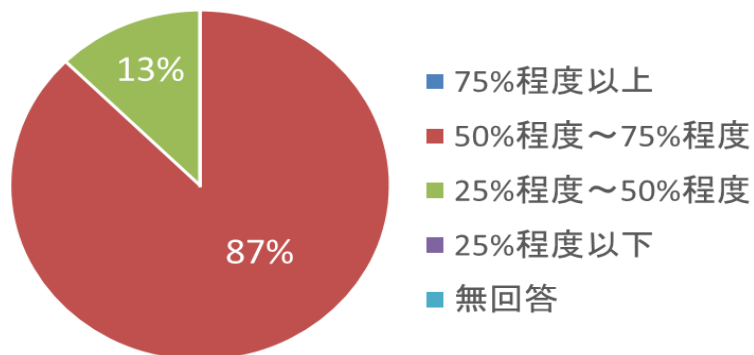
【中学校教員】



それほど大きな  
変化なし

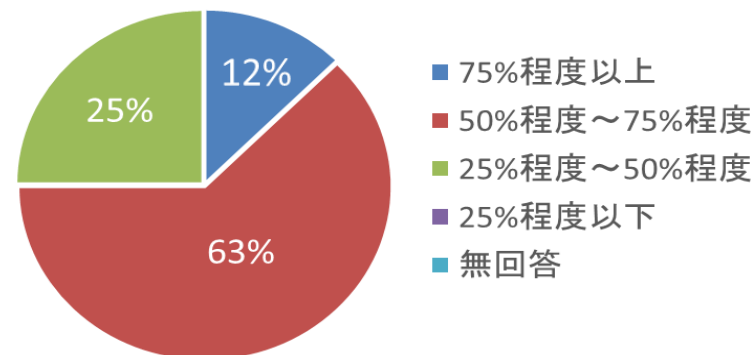
どの程度、授業を英語で行っていますか。

【高等学校教員】



どの程度、授業を英語で行っていますか。

【高等学校教員】

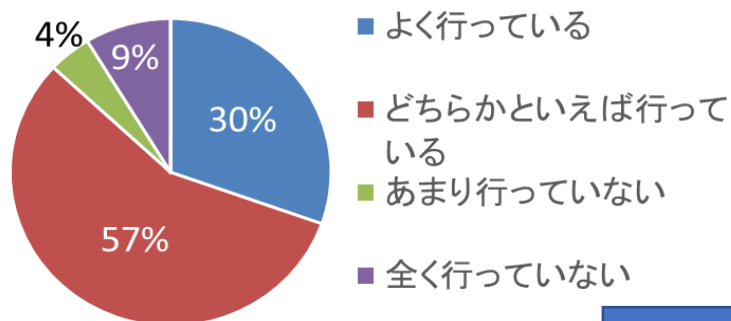


# 研究指定校のアンケートより

## [1] 英語担当教師(小) ②やり取り・即興・言語活動について

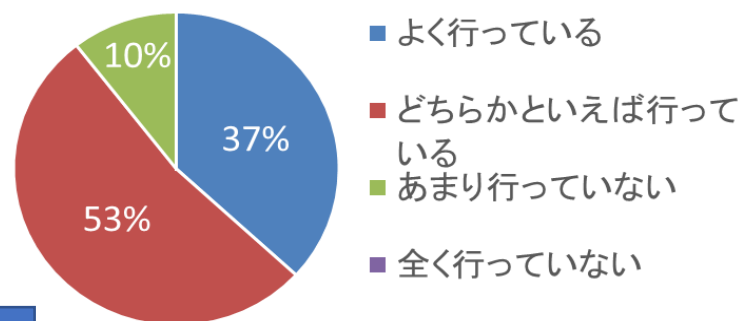
### アンケート①(R3.5月実施)

授業において、コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、自分の考えや気持ちなどを伝え合う言語活動を行っていますか。【小学校外国語活動担当教員】



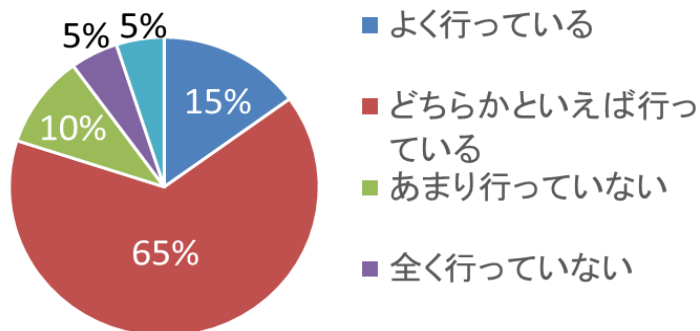
### アンケート②(R4.1月実施)

授業において、コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、自分の考えや気持ちなどを伝え合う言語活動を行っていますか。【小学校外国語活動担当教員】

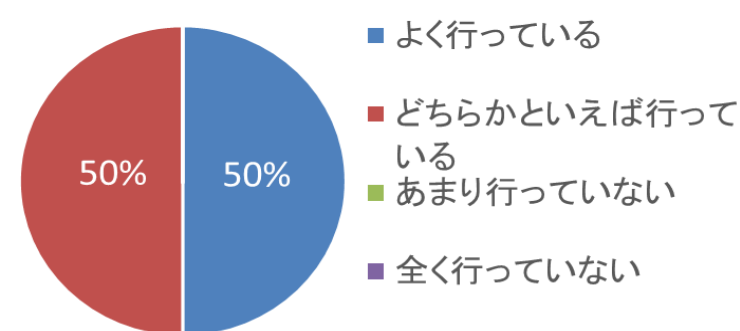


小・外国語科で  
大幅に改善

授業において、コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、自分の考えや気持ちなどを伝え合う言語活動を行っていますか。【小学校外国語科担当教員】



授業において、コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、自分の考えや気持ちなどを伝え合う言語活動を行っていますか。【小学校外国語科教員】

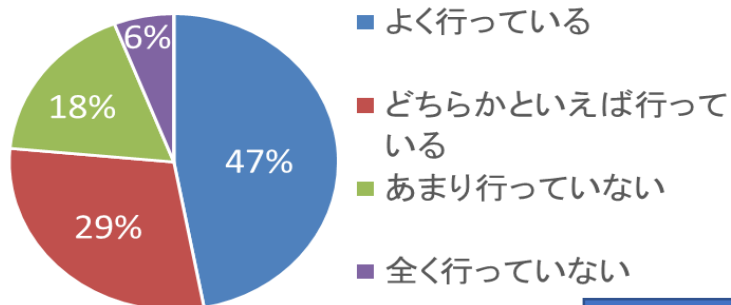


# 研究指定校のアンケートより

## [1] 英語担当教師(中・高) ②やり取り・即興・言語活動について

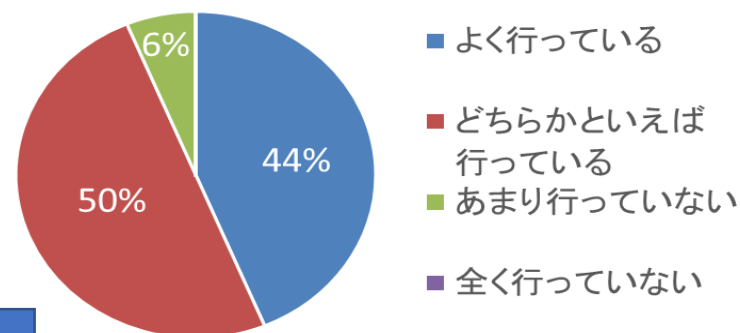
### アンケート①(R3.5月実施)

授業において、原稿などの準備をすることなく、即興で自分の考えや気持ちなどを英語で伝え合う言語活動を行っていますか。【中学校教員】



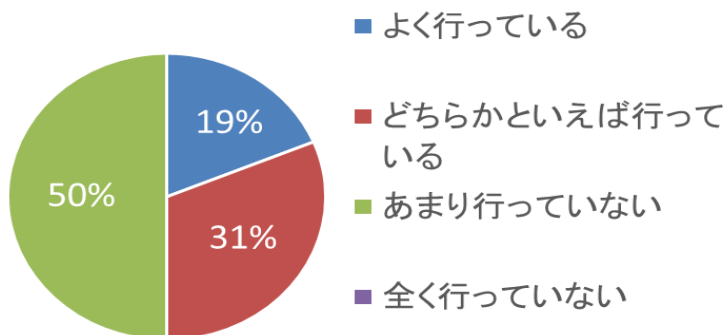
### アンケート②(R4.1月実施)

授業において、原稿などの準備をすることなく、即興で自分の考えや気持ちなどを英語で伝え合う言語活動を行っていますか。【中学校教員】

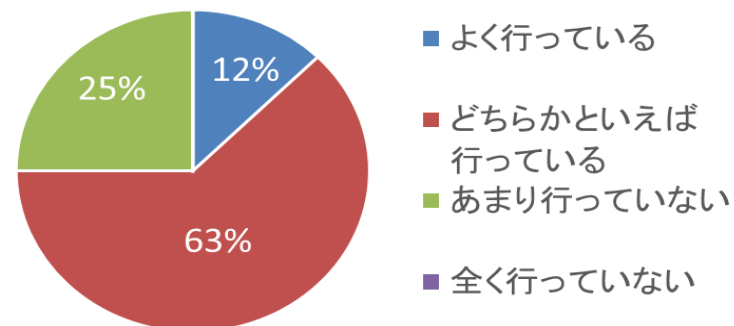


中高ともに大幅に改善

授業において、原稿などの準備をすることなく、即興で自分の考えや気持ちなどを英語で伝え合う言語活動を行っていますか。【高等学校教員】



授業において、原稿などの準備をすることなく、即興で自分の考えや気持ちなどを英語で伝え合う言語活動を行っていますか。【高等学校教員】

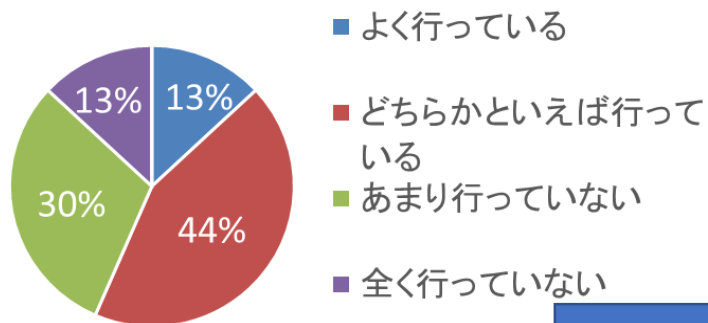


# 研究指定校のアンケートより

## [I] 英語担当教師(小) ③CAN-DOリスト・指導と評価の一体化について

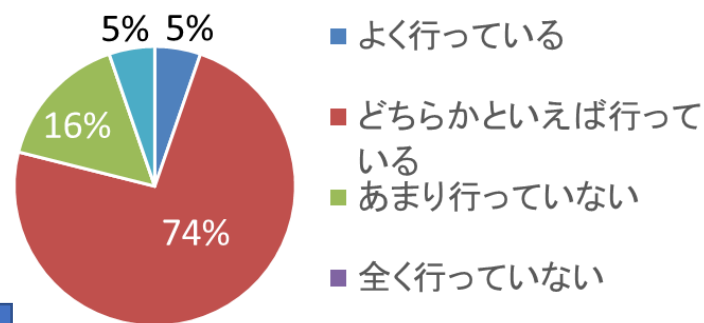
### アンケート① (R3.5月実施)

Challengeリストに基づいて、単元の終末に、実際の目的や場面、状況等に応じて英語を活用する課題(パフォーマンス課題)を設定し、指導と評価を一体的に行っていますか。【小学校外国語活動担当教師】



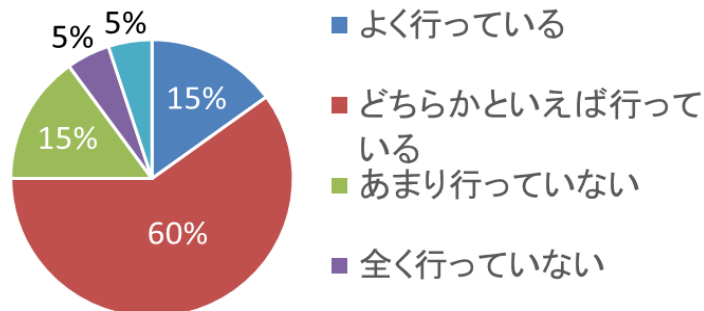
### アンケート② (R4.1月実施)

Challengeリストに基づいて、単元の終末に、実際の目的や場面、状況等に応じて英語を活用する課題(パフォーマンス課題)を設定し、指導と評価を一体的に行っていますか。【小学校外国語活動教員】

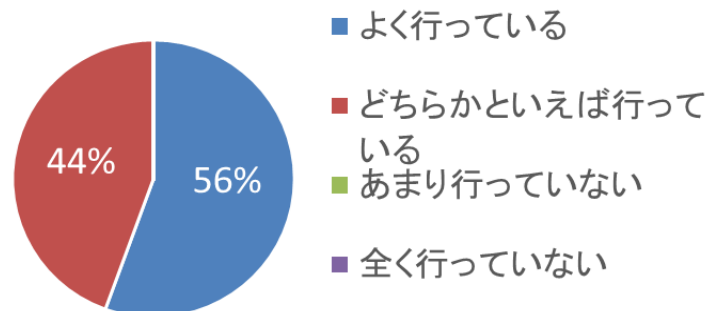


中高ともに  
大幅に改善

CAN-DOリストに基づいて、単元終末や複数単元後に、実際の目的や場面、状況等に応じて英語を活用する課題(パフォーマンス課題)を設定し、指導と評価を一体的に行っていますか。【小学校外国語科担当教師】



CAN-DOリストに基づいて、単元終末や複数単元後に、実際の目的や場面、状況等に応じて英語を活用する課題(パフォーマンス課題)を設定し、指導と評価を一体的に行っていますか。【小学校外国語科教員】

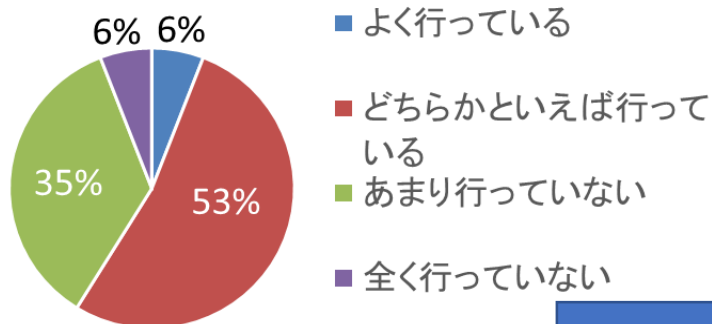


# 研究指定校のアンケートより

## [1] 英語担当教師(中・高) ③CAN-DOリスト・指導と評価の一体化について

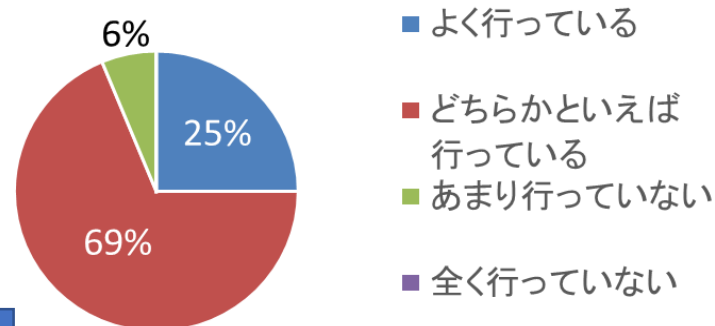
### アンケート①(R3.5月実施)

CAN-DOリストに基づいて、単元終末や複数単元後に、実際の目的や場面、状況等に応じて英語を活用する課題(パフォーマンス課題)を設定し、指導と評価を一体的に行っていますか。【中学校教員】



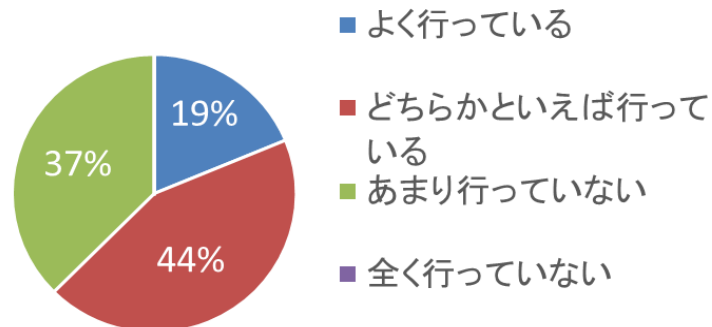
### アンケート②(R4.1月実施)

CAN-DOリストに基づいて、単元終末や複数単元後に、実際の目的や場面、状況等に応じて英語を活用する課題(パフォーマンス課題)を設定し、指導と評価を一体的に行っていますか。【中学校教員】

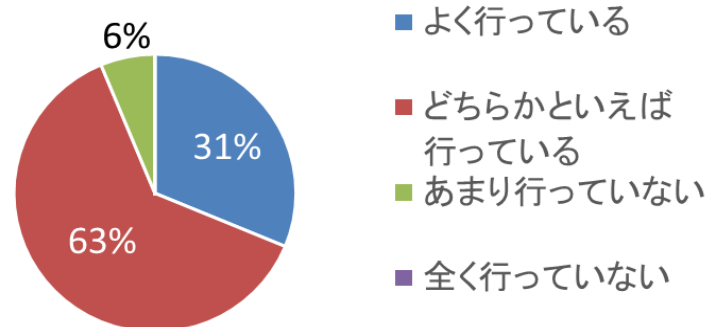


大幅に改善

CAN-DOリストに基づいて、単元終末や複数単元後に、実際の目的や場面、状況等に応じて英語を活用する課題(パフォーマンス課題)を設定し、指導と評価を一体的に行っていますか。【高等学校教員】



CAN-DOリストに基づいて、単元終末や複数単元後に、実際の目的や場面、状況等に応じて英語を活用する課題(パフォーマンス課題)を設定し、指導と評価を一体的に行っていますか。【高等学校教員】



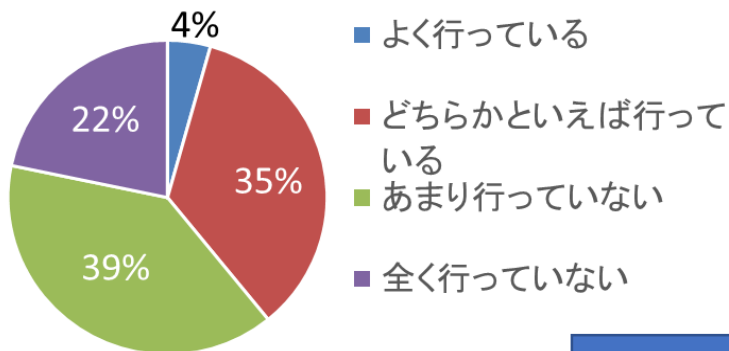


# 研究指定校のアンケートより

## [1] 英語担当教師(小) ④パフォーマンス評価について

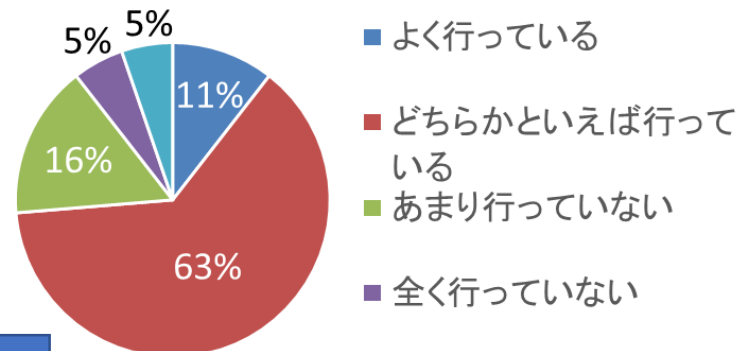
### アンケート①(R3.5月実施)

児童やALTと評価基準表(ルーブリック)等を共有し、妥当性、信頼性あるパフォーマンス評価を行っていますか。【小学校外  
国語活動担当教員】



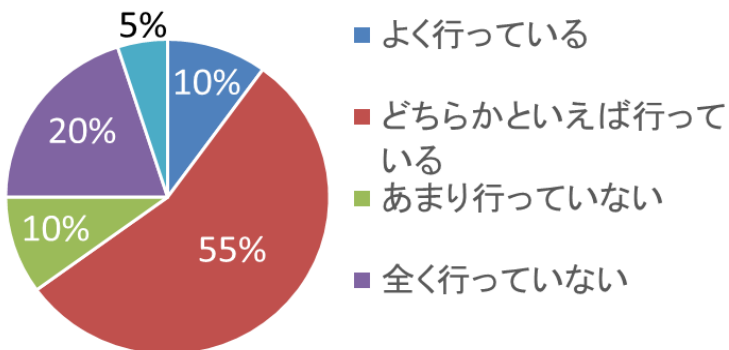
### アンケート②(R4.1月実施)

児童やALTと評価基準表(ルーブリック)等を共有し、妥当性、信頼性あるパフォーマンス評価を行っていますか。【小学校外  
国語活動担当教員】

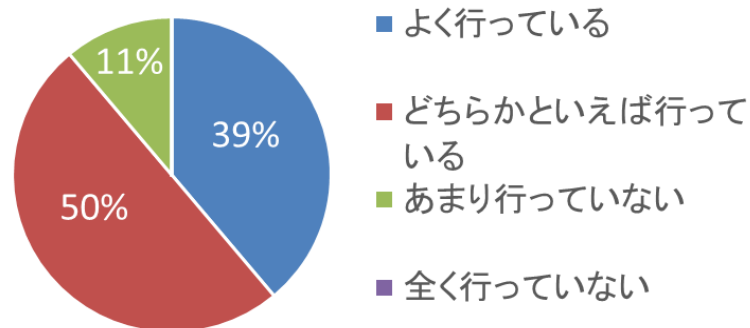


大幅に改善

児童やALTと評価基準表(ルーブリック)等を共有し、妥当性、信頼性あるパフォーマンス評価を行っていますか。【小学校外  
国語科担当教員】



児童やALTと評価基準表(ルーブリック)等を共有し、妥当性、信頼性あるパフォーマンス評価を行っていますか。【小学校外  
国語科担当教員】

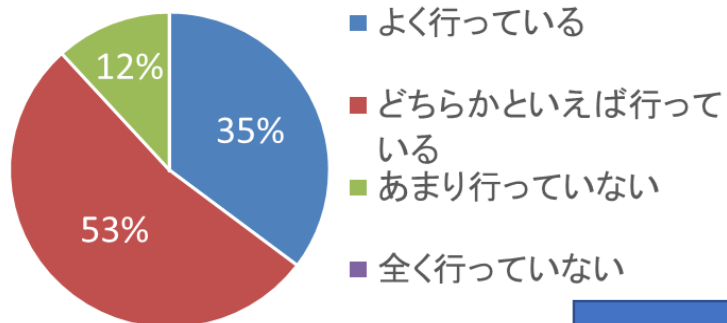


# 研究指定校のアンケートより

## [1] 英語担当教師(中・高) ④パフォーマンス評価について

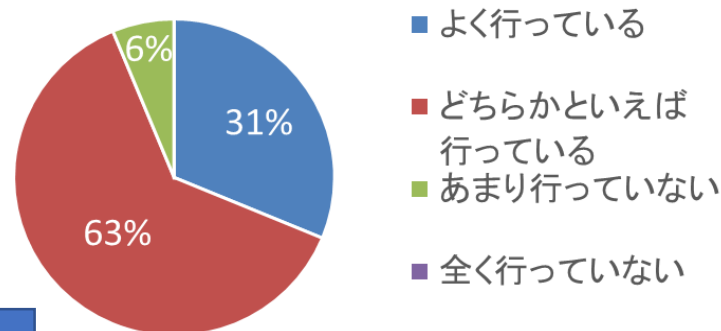
### アンケート①(R3.5月実施)

生徒や英語担当教師と評価基準表(ルーブリック)等を共有し、妥当性、信頼性あるパフォーマンス評価を行っていますか。【中学校教員】



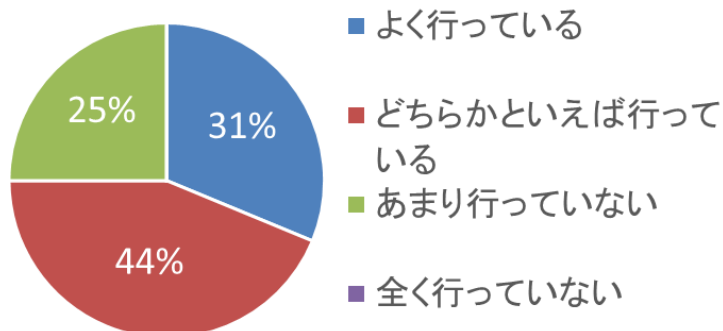
### アンケート②(R4.1月実施)

生徒や英語担当教師と評価基準表(ルーブリック)等を共有し、妥当性、信頼性あるパフォーマンス評価を行っていますか。【中学校教員】

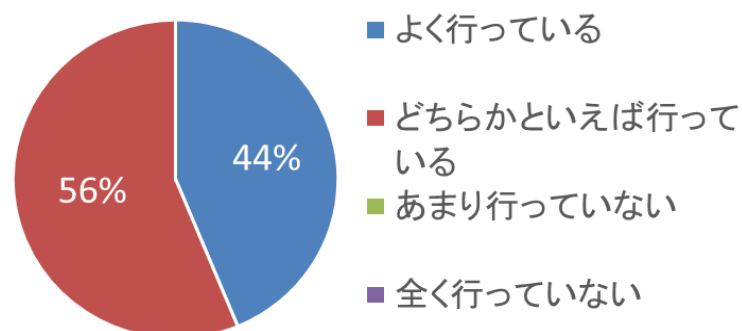


高校は  
大幅に改善

生徒や英語担当教師と評価基準表(ルーブリック)等を共有し、妥当性、信頼性あるパフォーマンス評価を行っていますか。【高等学校教員】



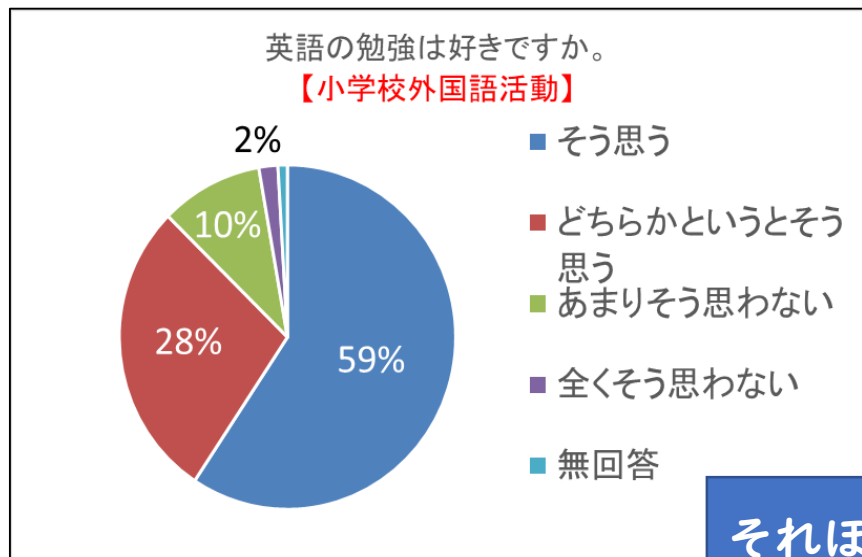
生徒や英語担当教師と評価基準表(ルーブリック)等を共有し、妥当性、信頼性あるパフォーマンス評価を行っていますか。【高等学校教員】



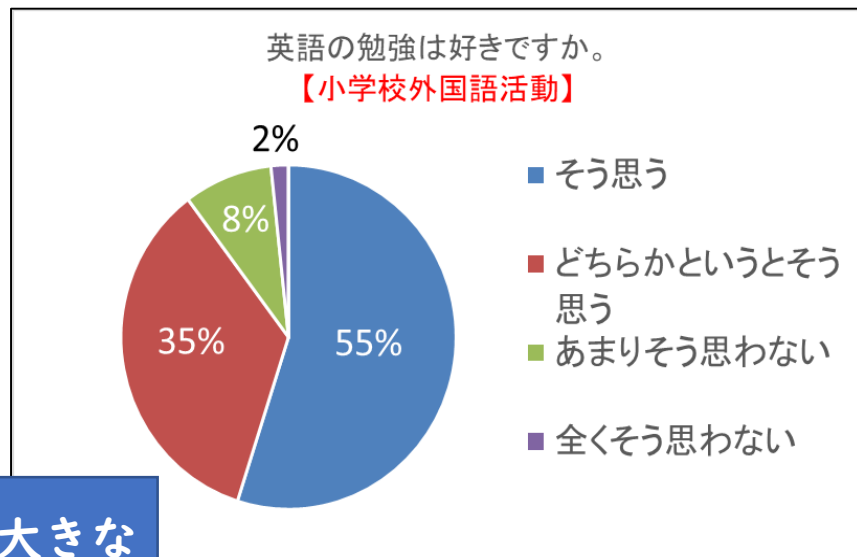
# 研究指定校のアンケートより

## [2] 児童(小) ①英語の勉強は好きですか

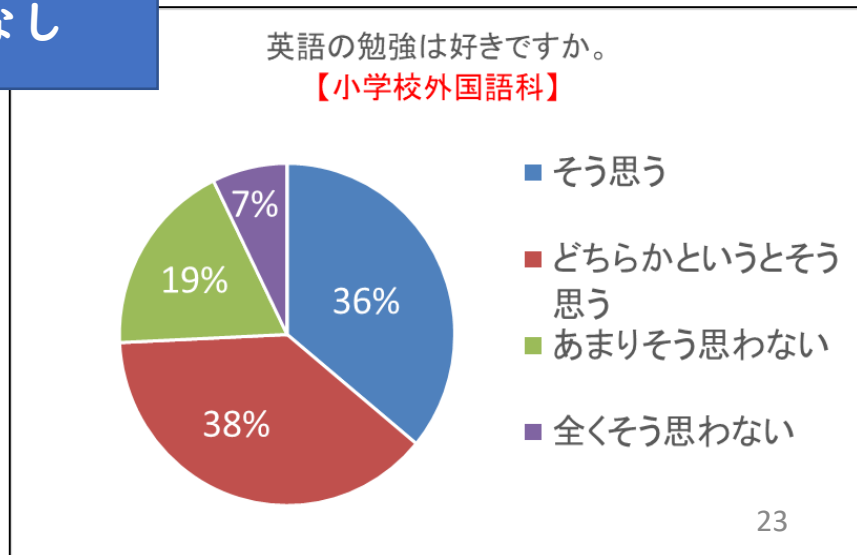
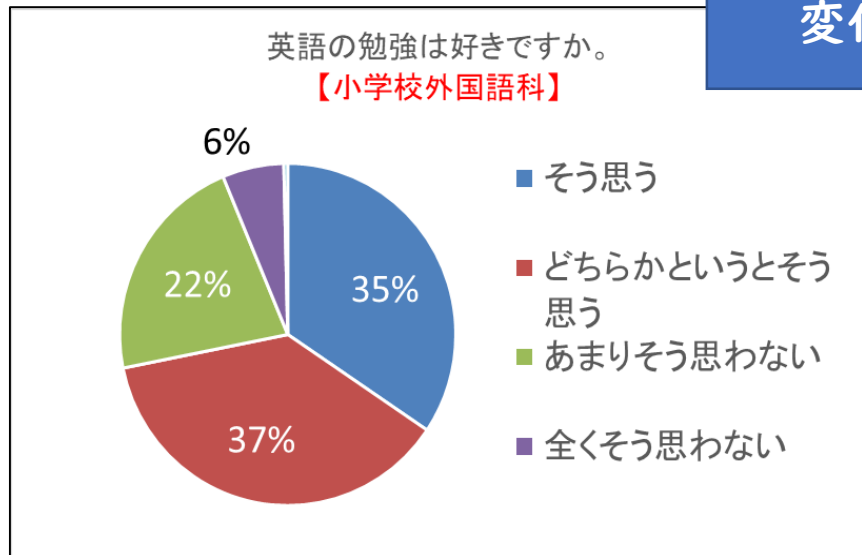
### アンケート①(R3.5月実施)



### アンケート②(R4.1月実施)



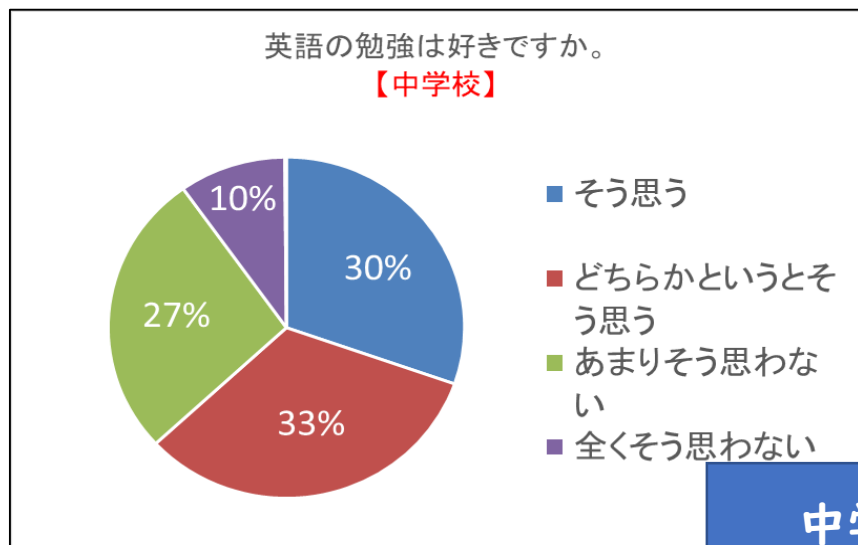
それほど大きな  
変化なし



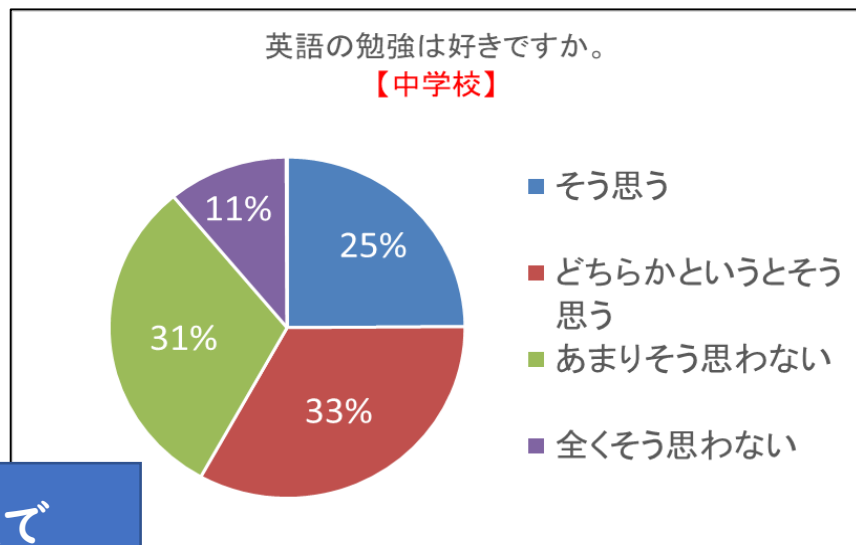
# 研究指定校のアンケートより

## [2] 生徒(中・高) ①英語の勉強は好きですか

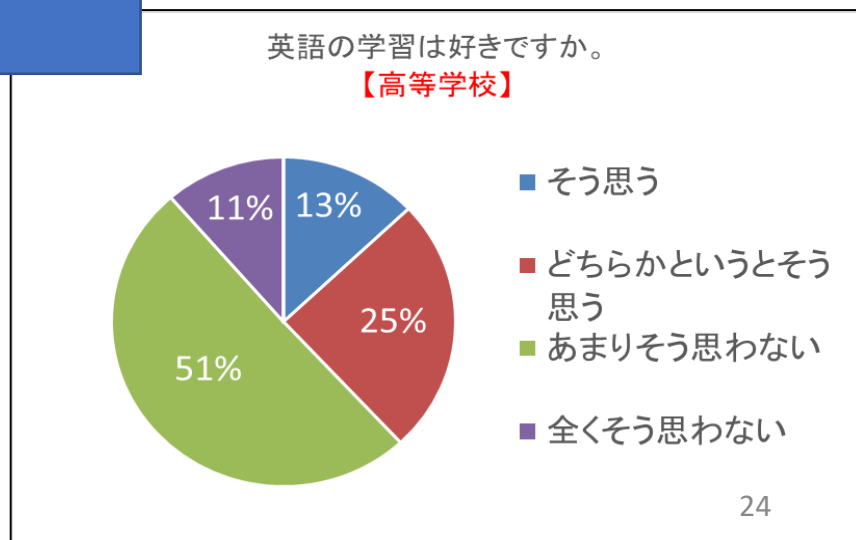
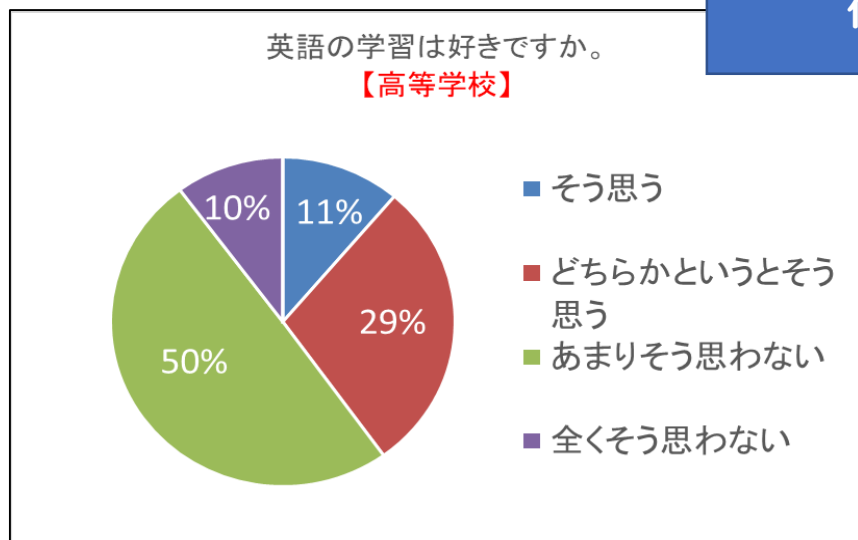
### アンケート①(R3.5月実施)



### アンケート②(R4.1月実施)



中学校で  
微減

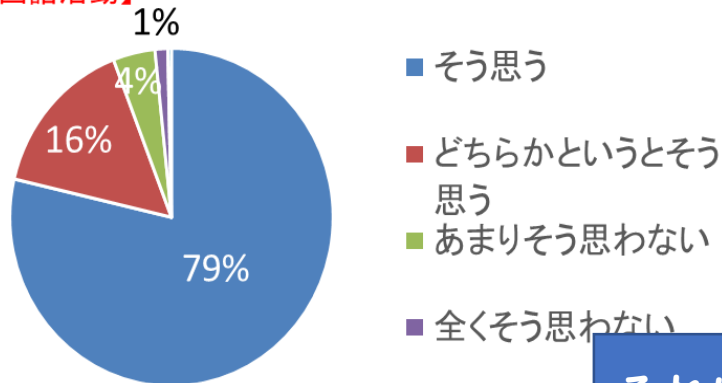


# 研究指定校のアンケートより

## [2] 児童(小) ②やり取り・即興・言語活動について

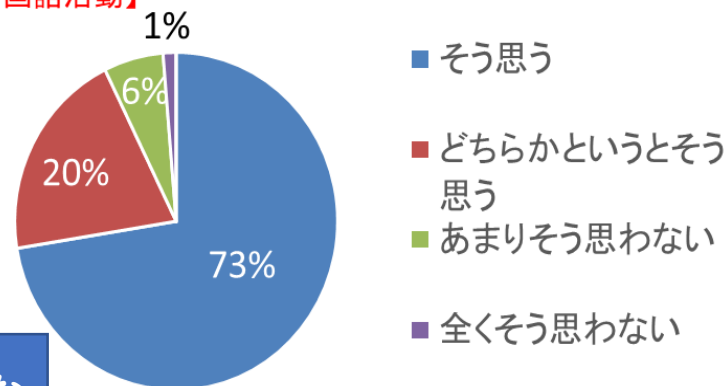
### アンケート①(R3.5月実施)

授業では、英語で自分のことや相手のことをたずね合う活動が行われていると思いますか。【小学校外国語活動】



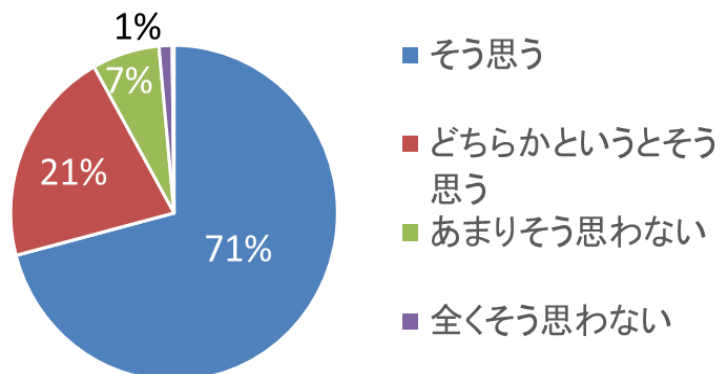
### アンケート②(R4.1月実施)

授業では、英語で自分のことや相手のことをたずね合う活動が行われていると思いますか。【小学校外国語活動】

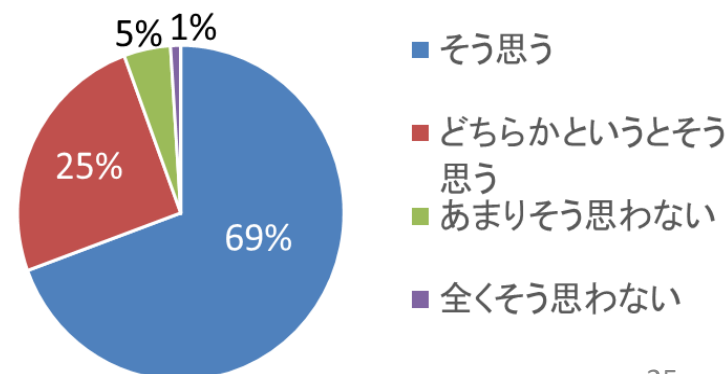


それほど大きな  
変化なし

授業では、英語で自分の考えや気持ちなどを友達や先生と伝え合う活動が行われていると思いますか。【小学校外国語科】



授業では、英語で自分の考えや気持ちなどを友達や先生と伝え合う活動が行われていると思いますか。【小学校外国語科】

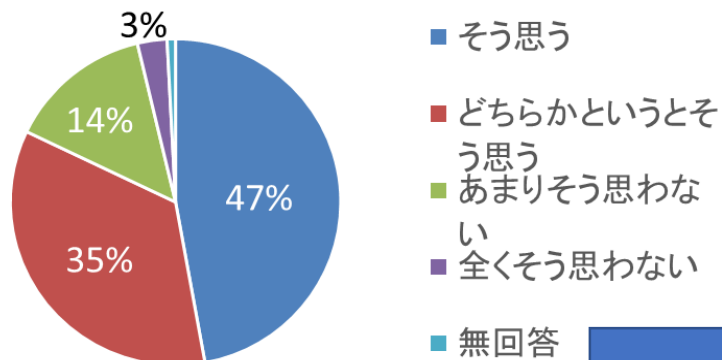


# 研究指定校のアンケートより

## [2] 生徒(中・高) ②やり取り・即興・言語活動について

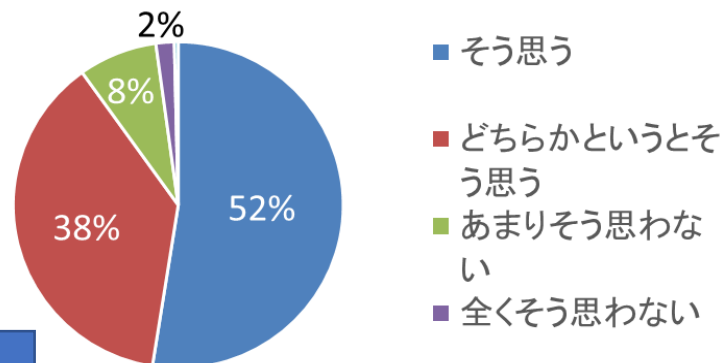
### アンケート①(R3.5月実施)

授業では、原稿などの準備をすることなく、即興で自分の考えや気持ちなどを英語で伝え合う活動が行われていると思いますか。【中学校】



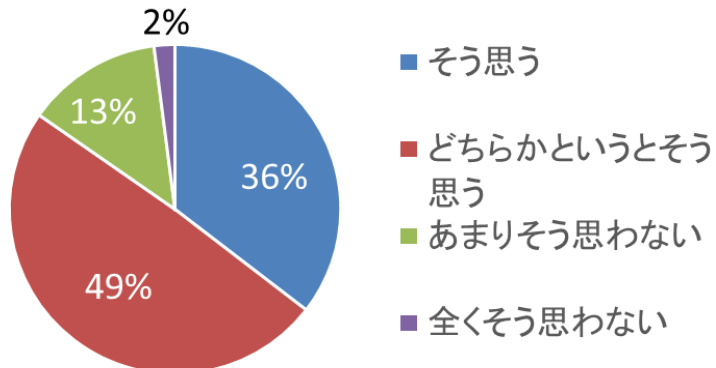
### アンケート②(R4.1月実施)

授業では、原稿などの準備をすることなく、即興で自分の考えや気持ちなどを英語で伝え合う活動が行われていると思いますか。【中学校】

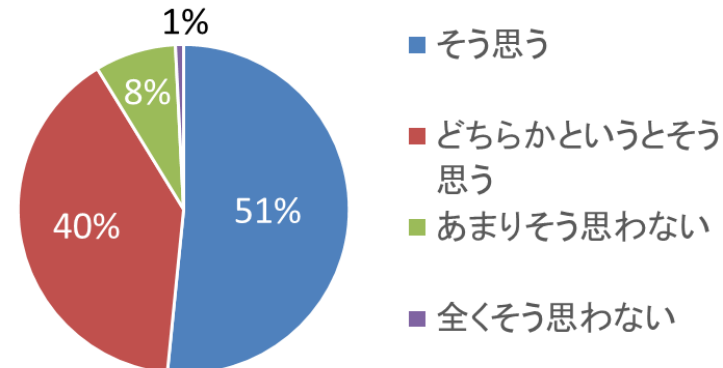


高校で  
大幅に改善

授業では、日常的または社会的な話題について即興で自分の考えや気持ちなどを英語で伝え合う言語活動が行われていると思いますか。【高等学校】



授業では、日常的または社会的な話題について即興で自分の考えや気持ちなどを英語で伝え合う言語活動が行われていると思いますか。【高等学校】



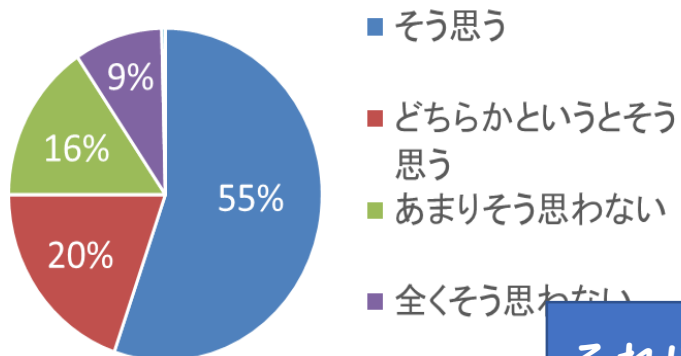


# 研究指定校のアンケートより

## [2] 児童(小) ③CAN-DOリスト・指導と評価の一体化について

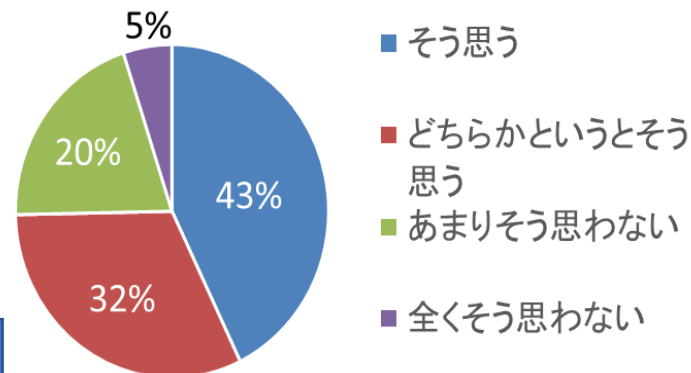
### アンケート① (R3.5月実施)

単元の終わりに、授業で学んだことを使って、友達や先生と英語で話したり、自分のことを発表したりしていると思いますか。【小学校外国語活動】



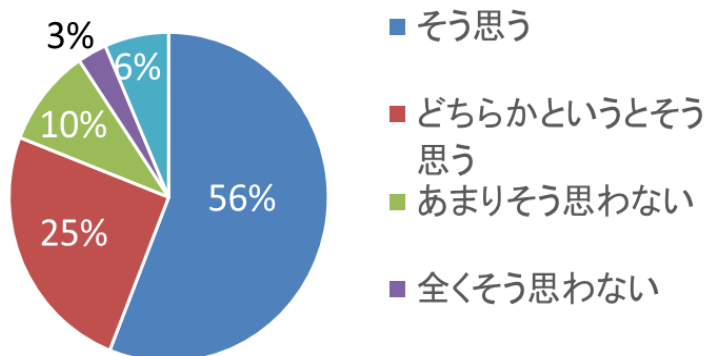
### アンケート② (R4.1月実施)

単元の終わりに、授業で学んだことを使って、友達や先生と英語で話したり、自分のことを発表したりしていると思いますか。【小学校外国語活動】

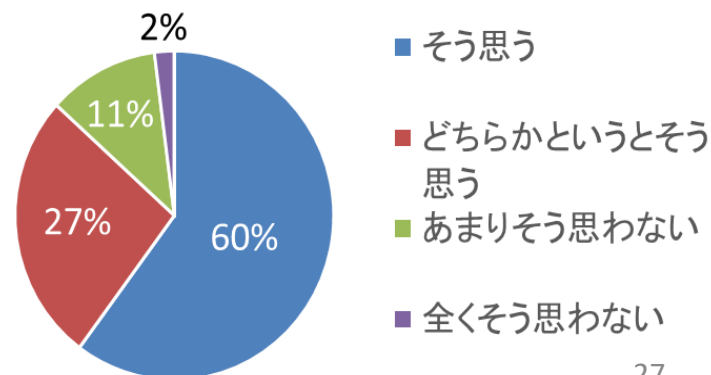


それほど大きな変化なし

単元の終わりや学期末に、英語を使って話したり発表したりするときに、授業で取り組んできたことが生かされていると思いますか。【小学校外国語科】



単元の終わりや学期末に、英語を使って話したり発表したりするときに、授業で取り組んできたことが生かされていると思いますか。【小学校外国語科】

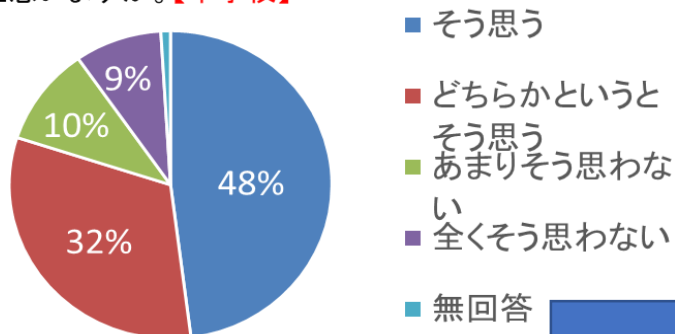


# 研究指定校のアンケートより

## [2] 生徒(中・高) ③CAN-DOリスト・指導と評価の一体化について

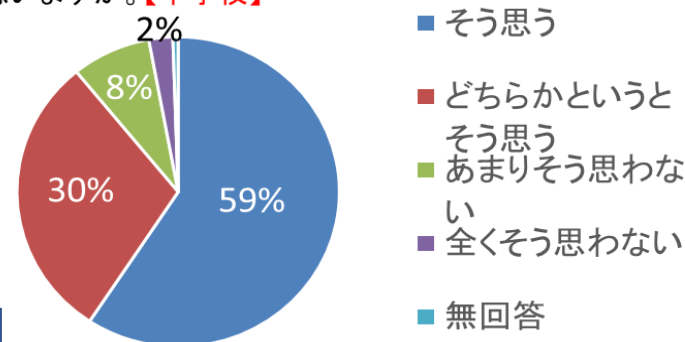
### アンケート①(R3.5月実施)

単元の終わりや学期末に、実際の目的や場面、状況等に応じて英語を活用するパフォーマンステストが実施され、授業で取り組んできたことが生かされていると思いますか。【中学校】



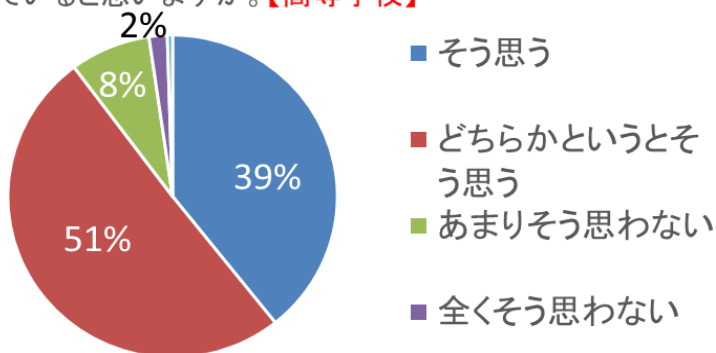
### アンケート②(R4.1月実施)

単元の終わりや学期末に、実際の目的や場面、状況等に応じて英語を活用するパフォーマンステストが実施され、授業で取り組んできたことが生かされていると思いますか。【中学校】

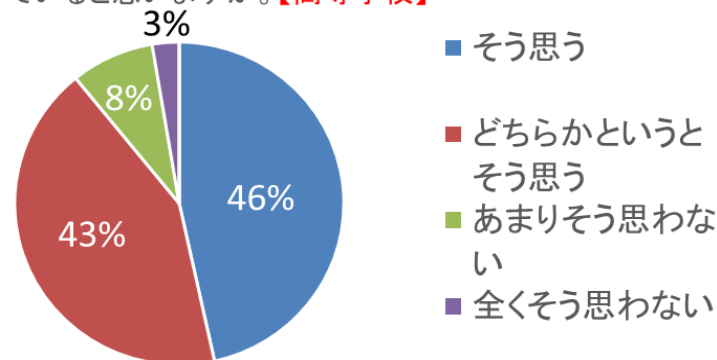


中学校で改善

単元の終わりや学期末に、実際の目的や場面、状況等に応じて英語を活用するパフォーマンステストが実施され、授業で取り組んできたことが生かされていると思いますか。【高等学校】



単元の終わりや学期末に、実際の目的や場面、状況等に応じて英語を活用するパフォーマンステストが実施され、授業で取り組んできたことが生かされていると思いますか。【高等学校】



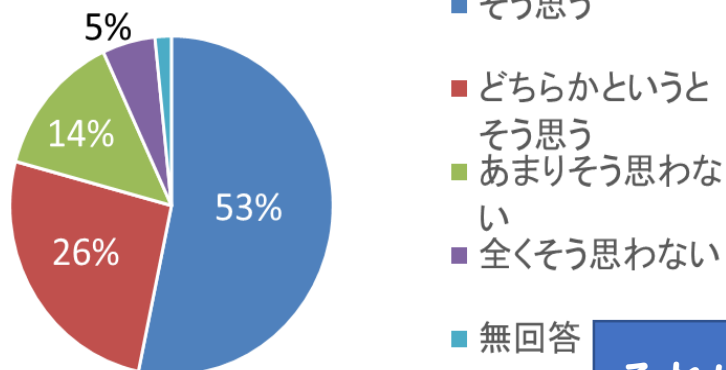
# 研究指定校のアンケートより

## [2] 児童(小) ④パフォーマンス評価について

### アンケート① (R3.5月実施)

自分が英語を使って何ができればよいのか、目ひょうがわかって、英語の学習をしていると思いますか。

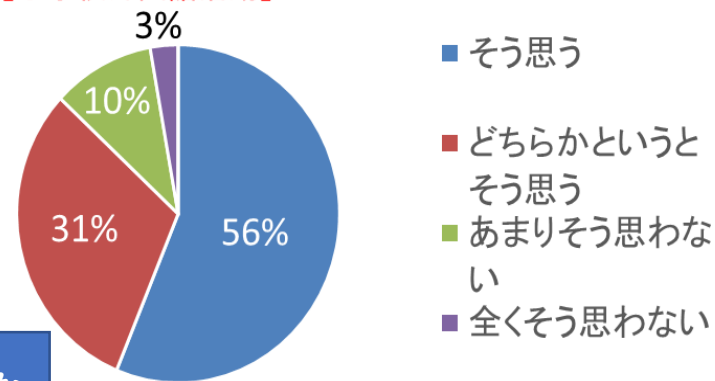
【小学校外国語活動】



### アンケート② (R4.1月実施)

自分が英語を使って何ができればよいのか、目ひょうがわかって、英語の学習をしていると思いますか。

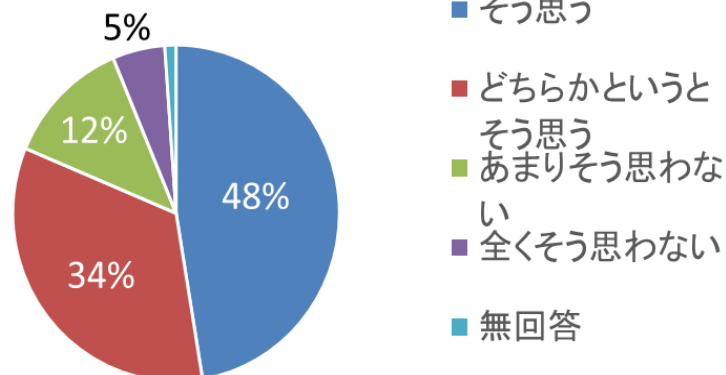
【小学校外国語活動】



それほど大きな  
変化なし

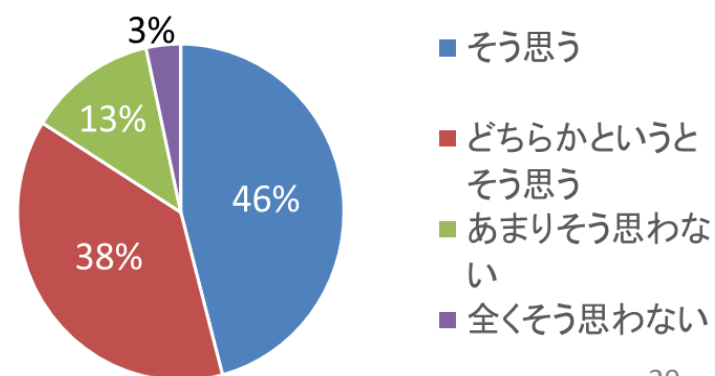
自分が英語を使って何ができればよいのか、目標を理解して、英語の学習をしていると思いますか。

【小学校外国語科】



自分が英語を使って何ができればよいのか、目標を理解して、英語の学習をしていると思いますか。

【小学校外国語科】



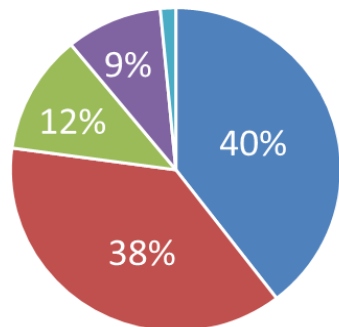
# 研究指定校のアンケートより

## [2] 生徒(中・高) ④パフォーマンス評価について

### アンケート①(R3.5月実施)

評価基準表(ルーブリック)等から、自分が英語を使って何ができればよいのかを理解し、適切にパフォーマンステストが行われていると思いますか。

【中学校】

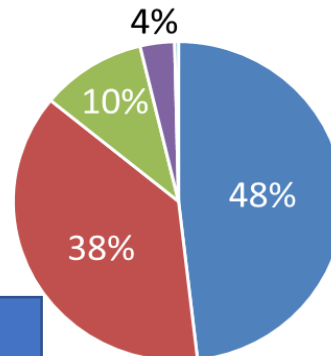


- そう思う
- どちらかという  
そう思う
- あまりそう思わ  
ない
- 全くそう思わ  
ない
- 無回答

### アンケート②(R4.1月実施)

評価基準表(ルーブリック)等から、自分が英語を使って何ができればよいのかを理解し、適切にパフォーマンステストが行われていると思いますか。

【中学校】

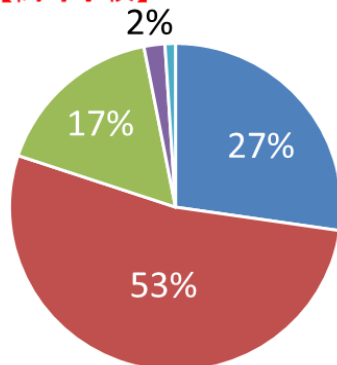


- そう思う
- どちらかという  
そう思う
- あまりそう思わ  
ない
- 全くそう思わ  
ない

中高ともに  
改善

評価基準表(ルーブリック)等から、自分が英語を使って何ができればよいのかを理解し、適切にパフォーマンステストが行われていると思いますか。

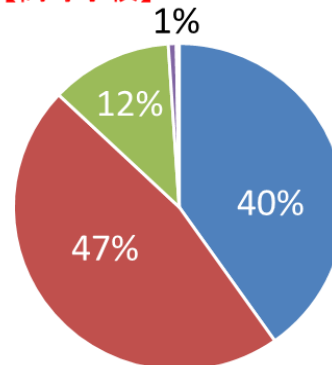
【高等学校】



- そう思う
- どちらかという  
そう思う
- あまりそう思わ  
ない
- 全くそう思わ  
ない
- 無回答

評価基準表(ルーブリック)等から、自分が英語を使って何ができればよいのかを理解し、適切にパフォーマンステストが行われていると思いますか。

【高等学校】



- そう思う
- どちらかという  
そう思う
- あまりそう思わ  
ない
- 全くそう思わ  
ない

Thank you for your attention.